



2025 年 11 月 13 日

各 位

会 社 名 ヒロタグループホールディングス株式会社
代 表 者 代表取締役社長 遠藤 隆史
(コード番号 3346 名証ネクスト)
問 合 せ 先 取締役 瀬山 剛
(電話番号) 03-6281-4007

2026 年 3 月期第 2 四半期（中間期）連結業績予想値と実績値との差異及び通期業績予想の修正（下方修正）に関するお知らせ

当社は、2025 年 5 月 14 日に公表いたしました 2026 年 3 月期第 2 四半期（中間期）の連結業績予想と、本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、当中間連結会計期間における業績の進捗及び事業の受注状況などを勘案し、本日開示した特別利益の計上に関するお知らせを踏まえ、2026 年 3 月期通期の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 2026 年 3 月期第 2 四半期（中間期）連結業績予想値と実績値との差異（2025 年 4 月 1 日～2025 年 9 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1 株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	972	△17	△17	△37	△1.39
第 2 四半期実績（B）	883	△138	△144	△114	△4.37
増減額（B－A）	△89	△121	△127	△77	—
増減率（％）	△9.2	—	—	—	—
（ご参考）前期第 2 四半期実績 （2025 年 3 月期第 2 四半期）	1,195	△182	△180	△187	△10.64

2. 2026 年 3 月期通期連結業績予想値の修正（2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1 株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	1,928	114	115	41	1.56
今回修正予想（B）	1,777	△27	△25	38	1.44
増減額（B－A）	△151	△141	△140	△3	—
増減率（％）	△7.8	—	—	△7.3	—
（ご参考）前期通期実績 （2025 年 3 月期通期）	2,340	△357	△356	△412	△22.46

3. 差異及び修正の理由

2026 年 3 月期第 2 四半期(中間期)におけるスイーツ事業につきましては、前期より継続して実施している不採算店舗の撤退及び直営事業・新規開発事業からの撤退により販売管理費は削減したものの、原材料費や光熱費等の高騰により原価率の高止まりが続いたことに加え、事業構造改革に伴う売上高の減少により、営業損失の改善は当初計画を下回る結果となりました。

洋菓子のヒロタにつきましては、製造特化体制への転換により第 2 四半期では単月での黒字化を実現するなど収益構造の改善が進んでおりますが、売上高が前年同期を大きく下回ったことから、当初想定していた収益改善のペースに至っておりません。

また、トリアノン洋菓子店につきましては、インバウンド向け商品の開発を進めておりますが、下期における収益貢献を見込んでおり、当中間期では計画どおりの収益確保には至りませんでした。

あわ家惣兵衛につきましては、売上高は前年同期を上回ったものの、恒常的な人材不足と原材料費・光熱費の高騰により原価率が高止まりし、営業損失の改善には至っておりません。

美容ヘルスケア事業につきましては、免税店向けを中心としたインバウンド需要に対応した販路開拓を進めており、営業利益及び経常利益を確保し、安定的な収益を維持しておりますが、売上高は前年同期を下回りました。

通期の連結業績予想につきましては、当中間連結会計期間における業績の進捗及び事業の受注状況などを勘案し、本日開示した特別利益の計上に関するお知らせを踏まえ、売上高は 1,777 百万円（前回予想比 7.8%減）、営業利益は△27 百万円（前年同期は 357 百万円の営業損失）、経常利益は△25 百万円（前年同期は 356 百万円の経常損失）、当期純利益は 38 百万円（同 7.3%減）と、いずれも前回発表予想を下回る見通しとなったため、通期連結業績予想を修正するものであります。

（注）上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の経済動向や事業

環境の変化等により、実際の業績が予想数値と異なる可能性があります。

以 上